

パソコン教室新宿

これから季節「紅葉狩り」や年末にかけての「イルミネーション」など、撮影スポットには事欠きませんね。撮影した写真は…どう管理して使うのでしょうか…?

撮った写真は保存する!?

写 真の撮影は、デジタルカメラだけではなく、スマートフォンで撮影することも増えてきました。

デジカメでは、撮った写真はパソコンに取り入れて保存します。
スマートホンでは、機械本体に保存されます。この方法では、万が一の場合に写真がなくなってしまうので、バックアップが必要です。パソコンでは取り入れた写真を、DVDなどのメディアにコピーしておくのがよいでしょう。

では、スマートフォンなどではどのように管理するのがよいでしようか…?
パソコンでもスマホでも、**ネット上に保存**しておけば、万が一の場合でも安心です。その方法は…

スマートフォンでは…

スマートフォンは、常時インターネットに繋がった状態です。撮影した写真は本体に保存されるだけではなく、設定次第でネット上に保存できます。AndroidとiPhoneで方法が異なります。

● Android

「**Google+**」というSNSサービスの一つとして写真管理ができます。スマートフォンの同期設定をしておけば、撮影した写真は自動でアップロードされます。(2048×2048ピクセル以下サイズの写真であれば無制限に保存できます。)

● iPhone

「**iCloud**」というアップルのサービスを使用します。ネット上にバックアップするだけではなく、他のパソコンなどと「同期」できます。同じアップルIDを持つ機械同士、家族設定したもの同士で同期できます。また、撮影した写真はネットを通して、他の機械にダウンロードわれます。(無料ではネット上のバックアップは5GBまで。有料プランで1TBまで)



パソコンでは…

写 真は一旦パソコン内に取り込み「それから」という作業になります。無料のサービスでは、マイクロソフトの「**OneDrive**」、グуглの「**GoogleDrive**」が容量も15GBまで利用できます。

● OneDrive 専用のアプリ（ソフト）をインストールすることでパソコン内のハードディスクと同様な使い方ができます。WINDOWS8には、最初からついています。

● GoogleDrive 使用方法はOneDriveと同様です。どちらも有料で容量の追加ができます。



SNSの最大手「**Facebook**」。記事を共有するだけではなく、写真も管理も可能。アルバムを作つてまとめることも、またiPhoneからなら自動でアップロードもできます。使用容量は、ほぼ無制限。共有範囲も制限できますので、公開したくない写真も安心です。

フェイスブックでの管理も



教室のWebページもよく更新します。フェイスブックも思い立った記事を更新中。よかつたら「いいね!」してくださいね。

<http://pc-iwakura.com/>